

平成28年度 第1回 安城市文化財保護委員会

日 時 平成28年6月3日（金）
午後2時から3時30分まで
場 所 安城市歴史博物館 講座室

市民憲章唱和

辞令交付

新任委員自己紹介

異動職員紹介

1 教育長あいさつ

2 正副委員長選任

3 委員長あいさつ

4 協議事項

(1) 平成27年度文化財保護関係事業結果について

(2) 平成28年度文化財保護関係事業計画について

(3) 安城市内所在の指定文化財の管理調査について

(4) 安城市指定史跡 古井戸跡について

(5) 明治航空基地跡の保存について

5 報告事項

① 人面文壺形土器の国重要文化財指定について

② 「国指定史跡本證寺境内保存活用計画」の策定について

② 「第31回国民文化祭あいち2016」について

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。

わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- * たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましよう。
- * きまりを守り、良い習慣を育てましよう。
- * 自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましよう。
- * 教養を高め、若い力を育てましよう。
- * 健康で、明るく楽しい家庭をつくりましよう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

安城市文化財保護委員名簿

H28. 5. 1

	氏名	就任年月	備考
1	あまの のぶやす 天野 暢保	S40. 10. 1	再 任 考 古
2	おやま しょうぶん 小山 正文	S47. 5. 10	再 任 仏教美術
3	かわさき 川崎みどり	H8. 5. 1	再 任 考 古
4	いわた としや 岩田 敏也	H22. 5. 1	再 任 建築史
5	あまの あつし 天野 淳	H22. 5. 1	再 任 植 物
6	のもと きんや 野本 欽也	H26. 5. 1	再 任 民 俗
7	たかす じゅん 鷹巣 純	H26. 5. 1	再 任 美 術
8	あんどう わたる 安藤 弥	H26. 5. 1	再 任 仏教史
9	いづか えりと 飯塚 恵理人	H28. 5. 1	新任 芸能史
10	たかやま ただし 高山 忠士	H23. 5. 1	再 任 博物館長

2 協議事項

(1) 平成27年度文化財保護関係事業結果について

① 文化財保護事業

(ア) 国および安城市指定文化財の新規指定（*答申済）

名 称	種 別	員数	所有者
人面文壺形土器 附 線刻土器片 (亀塚遺跡出土)	国指定重要文化財（考古資料）	1 箇 20 点	安城市

※国指定6件、県指定12件、市指定204件 計222件

(答申済だが指定にいたっていないため、昨年と変わらず)

(イ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡の清掃謝礼

○管理等謝礼

国指定文化財	6,000円	4件	二子古墳、姫小川古墳、本證寺境内
県指定文化財	5,500円	6件	本證寺本堂等
市指定(建造物、史跡)	5,000円	51件	
市指定(天然記念物)	4,500円	8件	
市指定(その他)	4,000円	65件	

計134件（70団体等） 608千円

○清掃謝礼	5,000円	16件（14団体等）	80千円
-------	--------	------------	------

(ウ) 天然記念物の保護増殖

マツクイムシ防除業務	1,312千円
------------	---------

(桜井神社のクロマツ)

(エ) 歴史博物館協議会・文化財保護委員会合同研修会

10月15日（木） 昼飯大塚古墳（大垣市）、
一宮市博物館（一宮市）

(オ) 本證寺内堀環境調査事業 324千円

本事業は、平成21年度に本證寺内堀にかつて生えていたハスを再生するために、市民に呼びかけて始まった。22年度には、「本證寺ハスの会」として自主グループが設立された。本グループとともに、引き続いて日本カメ自然誌研究会に委託して外来生物の駆除と生育環境整備を行った。27年度は、内堀南側の赤色の花ハスはよく開花したが、北側の白色の花ハスは遅れたものの開花させることができた。

(カ) 文化財防火訓練

1月24日（日） 大岡白山神社（大岡町）

(キ) 文化財管理調査

日程	1班：8月 4日（火）	午後1時～
	2班：8月27日（木）	午前8時30分～
	3班：8月27日（木）	午後1時～
	4班：8月21日（金）	午後1時30分～

調査先と調査文化財 *約10年間、調査がなされていないものを優先

- 1班 明治用水会館(大東町):石川喜平測量具 附和算免許状・和算資料
永安寺(浜屋町):永安寺の雲龍の松
慈光院(新田町):鱧口
高棚町内会(高棚町):高棚村絵図、芦池絵図
高棚町薬師当番(高棚町):木造 薬師如来坐像
本龍寺(和泉町):丈山百五十年祭寄書
神明社・小河天神社合殿(小川町):神明社・小河天神社合殿の絵馬

- 2班 西岸寺(福釜町):絹本著色 方便法身尊像
念空寺(東端町):絹本著色 方便法身尊像はじめ3件
菩提寺(桜井町):木造 阿弥陀如来坐像、銅造 如来立像、菩提寺文書
浄玄寺(上条町):絹本著色 方便法身尊像、紙本墨書 六字名号

- 3班 長谷部安平(桜井町):和算免許状及び和算書
神谷厚子(和泉町):紙本著色 石川丈山像はじめ4件、神谷家住宅 母屋はじめ17件

- 4班 西心寺(川島町):絹本著色 方便法身尊像
願力寺(古井町):絹本著色 方便法身尊像、紙本墨書 六字名号
法行寺(東町):絹本著色 方便法身尊像はじめ6件
長因寺(木戸町):野辺送り蓮台並びに前卓

(ク) 国指定史跡 本證寺境内保存活用計画

国史跡本證寺境内の保存管理計画と活用整備の基本構想を策定。

(ケ) 史跡説明看板リニューアル

堀内貝塚、永安寺の雲竜の松を更新。東端八刃神社、根崎八幡神社を新設。

② 文化財保存事業

(ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会 80千円

三河万歳保存会 140千円

桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体) 140千円

(イ) 文化財保存事業補助

木造十二神将像(神光寺) 81千円

③ 文化財調査事業

(ア) 歴史的建造物悉皆調査

平成27年度は、安城市内の神社建築について、予備調査を実施した。

(イ) 歴史的建造物緊急調査 取り壊される建造物等の記録保存

平成27年度の歴史的建造物緊急調査は名古屋市立大学に委託して次の物件の調査を実施した。

都築家 姫小川町

植村家(屋号「植村美容室」) 花ノ木町

神谷家 東端町

(ウ) 文化財調査報告書

安城市文化財調査報告書第6集『安城市建造物調査 寺院編』

安城市歴史的建造物ニュース Vol.6

④ 文化財啓発事業

(ア) 主催事業

A 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとには、歴史博物館・埋蔵文化財センター・市民ギャラリー・安祥公民館・安祥城址公園があり、これらの施設を広く市民に親しんでもらうために平成18年度から実施している。27年度は10月3日(土)・4日(日)を中心に開催し、火縄銃の演武など多様な事業を実施した。参加者は11,022人であった。(※26年度：7,898人)

月 日	主 な 事 業	人 数
9月25日～10月4日	歴史のひろば展 歴史団体活動発表展 「本證寺境内を掘る」展	1,533
9月25日～10月4日	ギャラリーコレクション展 「人物像に込めた想いー家族・ともだちー」	1,294
10月3日	安祥城址古戦場ウォーク	53
10月3日	桜井凧づくり	50
10月4日	土器作り体験	33
10月4日	子ども武者行列	33
合 計	(26年度：2,079人)	2,996

B 夏休み子ども考古学講座

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
7月25日	弥生時代の食事をつくる	18	職 員
7月26日	古代の組みひもづくり	14	角浦節子氏
8月 2日	縄文時代の石器をつくろう	23	水野裕之氏
8月 9日	勾玉をつくろう	23	職 員
合 計	(26年度：78人)	78	

C あおぞら歴史教室

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
9月12日	家康公のふるさと岡崎等をたずねて	21	天野暢保氏
10月10日	三河の古墳などをたずねて	21	川崎みどり氏
11月28日	都築弥厚の足跡をたどるⅡ	20	高山忠士
合 計	(26年度：62人)	62	

D 現地説明会

月 日	説 明 会 名	人 数	講 師・担 当
12月12日	桜井城跡発掘調査地元説明会	50	職 員
2月20日	桜井城跡発掘調査地元説明会	53	職 員
合 計	(26年度：47人)	103	

(イ) 出前授業等

月 日	団 体 名	人数	対応者
4月4日	本證寺整備事業	30	天野・齋藤
4月5日	宗偏流茶会	300	天野・齋藤
4月26日	宗偏流研修会	47	齋藤
4月29日	春の歴史ウォーク(桜井古墳群)	91	文化財係
5月2～6日	本證寺をガイドボラが案内	342	文化財係
5月10日	西別所公民館	50	石原
5月15日	市民文教部会・本證寺視察	15	齋藤
5月24日	古井ふれあい広場	50	植田・石原
6月6日	安城幼稚園土器づくり	75	石原
6月7日	二子古墳草刈り	25	植田・西島・齋藤
6月13日	桜井地区文化財保存会	222	西島・齋藤
6月20日	錦町小土器づくり	102	石原・植田
6月26日	姫小川老人クラブ・本證寺早わかり	78	齋藤
7月～9月	本證寺をガイドボラが案内	430	文化財係
7月5日	三ツ川ふれあいまつり	600	伊藤・石原・齋藤
7月14日	錦町小土器焼き	102	石原
8月8日	根羽村議員団へ本證寺解説	25	齋藤
9月～3月	桜井中学校総合学習	36	植田
9月10日	桜井高齢者教室・国史跡本證寺境内とまちづくり	98	齋藤
10月3日	歴史ウォーキング・安城城と古戦場	52	原田・齋藤
10月14日	三河安城小学校土器づくり	115	石井
10月24日	ホコ天きーぼー市	80	植田
11月8日	本證寺まつり	876	齋藤
12月2日	三河安城小学校土器焼き	115	石原
12月8日	東部小学校郷土の日	83	石原
1月30日	本證寺勉強会	24	齋藤・伊藤・西島
2月13日	東部公民館まつり	11	植田
2月20・21日	歴食 JAPAN サミット in 山口		石原
合 計	(26年度：3,033人)	4,074	

(ウ) 土器づくり教室

開催日数227日、参加者数615人、見学者数586人

ボランティア参加延べ人数937人

<参考>26年度実績

開催日数224日、参加者数863人、見学者数553人

ボランティア参加延べ人数953人

(エ) 報道関係・出版物掲載

掲載誌・放送局名	内 容	掲載・放送
中日	春の歴史ウォーク	4月28日
KATCH	本證寺をガイドボラが案内	5月2～6日
KATCH	三ツ川ふれあいまつり	7月22日
Eテレ	ピタゴラスイッチ	9月26日
KATCH	地元がパラダイス「安城市桜井町」	1月18日
KATCH	地元がパラダイス「安城市東町」	5月4日
中日	人面文壺形土器を国重文に答申	3月12日
読売	人面文壺形土器を国重文に答申	3月12日
NHK ニュース (ローカル)	人面文壺形土器を国重文に答申	3月15日
洋泉社 MOOK「歴史 REAL」	徳川歴史大図鑑 安祥城址	5月11日
生涯学習情報誌あんでな	定期市を訪ねて 白山比売神社	春号
生涯学習情報誌あんでな	あなたのまちのお地蔵さん	夏号
生涯学習情報誌あんでな	もう一つの安城の城	秋号
生涯学習情報誌あんでな	本證寺の開基、おきょうえんさん	冬号
山口新聞	歴食 JAPAN サミット	2月20～22日

(オ) 埋蔵文化財センター企画展

27年度市内遺跡発掘報告展

「本證寺境内を掘る」(市民ギャラリー展示室) 1,497人

27年度観覧者数 (参考) 26年度観覧者数 8,476人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
273	1,470	1,543	786	779	454	1,169	204	134	177	277	360	7,626

⑤ 埋蔵文化財調査事業

(ア) 平成27年度発掘届一覧

今年度における発掘の届出等の件数は69件であった。その内容は発掘調査12件、試掘・確認調査24件、工事立会40件、慎重工事17件、その他4件であった。埋蔵文化財有無照会等は512件であった。

(イ) 主な調査概要

A 別郷廃寺跡

個人住宅建設に伴う発掘調査。戦国時代以降の土塁の下から、古代の溝や掘立柱建物の大型柱列が確認された。金堂や塔の跡ではないが、別郷廃寺跡で建物跡が確認されたのは初めてのことで、別郷廃寺の歴史を明らかにする上で重要な成果を得た。

B 北加美遺跡

個人住宅建設に伴う発掘調査。小川志茂城跡に近接するため調査を実施した結果、室町時代から近世の溝状遺構・土坑・ピット・火葬施設・地下式坑・井戸を確認した。室町時代の山茶碗や内彎型羽釜、戦国時代の羽付鍋等が多く出土していることやピットの多さから、同じ場所に何度も建物を建てたと考えられる。調査後、当地は新規発見遺跡として登録された。

C 桜井城跡

区画整理事業に伴う発掘調査。調査の結果、直径約 2m の大型井戸が確認された。遺物は、桜井松平氏がいた 16 世紀中頃から末頃の鍋などが出土している。戦国時代から近世、近代の遺構・遺物が確認されたが、井戸や土坑が多く、建物跡はわずかしか確認されなかったことから、当地は居住域ではなく生産域であった可能性が高い。一部では奈良時代の溝も確認されており、桜井城以前から人々の生活の営みがあったことが明らかとなった。

(ウ) 報告書等刊行物

発掘調査報告書「平成 5～13 年度市内遺跡調査報告」

発掘調査報告書「平成 25 年度市内遺跡調査報告」

市内遺跡発掘調査（26 年度）報告展パンフレット

(エ) 出土木製品保存処理

発掘調査により出土した木製品 13 点の保存処理を行った。

⑥ 史料整理活用事業

(ア) 事業内容

文書史料・民具資料の調査・収集・整理・保存のために、市内に存在する資料の調査や整理等を行った。

総数：12,111 点

内訳：

館蔵資料 歴史資料 6,688 点、 民俗資料 957 点

寄託資料 歴史資料 3,321 点

借用資料 歴史資料 1,145 点

出張調査 14 件（東端町都築家、桜井神社、花ノ木町内会など）

(2) 平成28年度文化財保護関係事業計画について

① 文化財保護事業 163,296千円(+88,750千円)

(ア) 本證寺境内整備事業土地購入費 62,280千円

本證寺境内整備事業のための用地買収。平成28年度は、野寺町野寺36番。

(イ) 史跡説明板リニューアル工事 2,000千円

全76基ある史跡等の説明看板を、毎年4基ずつ従来のモノクロ文字のみのものから、カラー図版等を入れ、ICT対応にリニューアルする。

(ウ) 本證寺内堀環境整備事業委託料 324千円

平成23年度から実施している本證寺内堀のハス再生に向けた事業。27年度は大門南側のハスは大いに花が咲き、北側も南側ほどではないが生育に成功した。今後も外来生物の駆除を継続し、本證寺の景観を復元する方向性を提案していただく(愛知学泉大学矢部隆教授に委託)。

(エ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡清掃謝礼 764千円

保存管理謝礼と史跡清掃謝礼は、例年通り。

(オ) 市内の史跡などをテーマにした見学会

春の歴史ウォーク「本證寺境内を歩く」として4月29日(祝)に開催。32名が参加した。

② 文化財保存事業 533千円(±0)

(ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

三河万歳保存会 140千円 桜井町棒の手保存会 80千円

桜井神社の祭囃子保存会 140千円

(イ) 文化財保存事業補助

修理等緊急対応 173千円

④ 文化財調査事業 1,914千円(▲3,421千円)

(ア) 文化財悉皆調査 市内神社建造物調査(20件)

(イ) 建造物緊急調査 取り壊される建造物の記録保存(4件)

⑤ 文化財啓発事業 8,336千円(+5,365千円)

(ア) 主催事業

夏休み子ども考古学教室 夏休み期間中に4講座実施を予定

安祥文化のさとまつりの実施 11月19日(土)・20日(日)

あおぞら歴史教室の実施(題名は未定)

日程:9月10日(土)、10月8日(土)、11月5日(土)

講師:天野暢保氏、川崎みどり氏、高山忠士氏

(イ) 出前授業等

(ウ) 土器づくりボランティアの活動支援

通常の活動・出前授業・催し物参加

(エ) 埋蔵文化財センター企画展

安祥文化のさとまつりにあわせて、企画展を実施。

(オ) 歴史の散歩「二本木・井杭山・篠目」(仮称)作成

(カ) 平成27年度市内遺跡発掘調査報告展

(キ) 国民文化祭あいち2016「本證寺太鼓フェスティバル」委託料

⑥ 埋蔵文化財調査事業 61,879千円(+4,059千円)

(ア) 発掘調査

開発に伴う緊急発掘調査

住宅建設等、各種開発に伴う試掘確認調査

増額分は、桜井駅周辺特定区画整理事業にともなうもの
本證寺境内整備事業のための確認調査(学術)

将来の史跡整備のための確認調査を行う。

塚越古墳の範囲確認調査(学術)

土地寄贈の打診を受けて、古墳の範囲を確認する。

(イ) 発掘調査報告書の発刊

「平成26年度発市内遺跡調査報告」

「安城古城址・岩根城址」

(ウ) 出土木製品保存処理

発掘調査により出土した木製品の保存処理を行う。

(エ) 携帯電話およびカメラの購入

現場での円滑な作業のため。

(3) 安城市内所在の指定文化財の管理調査について

(4) 安城市指定史跡 古井戸跡について

(5) 明治航空基地跡の保存について

3 報告事項

① 人面文壺形土器の国重要文化財指定について

② 「国指定史跡本證寺境内保存活用計画」の策定について

② 「第31回国民文化祭あいち2016」について